

2013年5月

会員各位

一般社団法人 日本化学工業協会
リスク評価技術WG

皮膚感作性試験ワークショップ
～日本で開発された h-CLAT 法ワークショップ～
開催のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

世界的に化学物質の安全性を評価する手法として、動物を用いない試験法 (*in vitro* 法、*in silico* 法等) の研究・開発評価が積極的に推進されています。

とりわけ、皮膚の感作性試験において、国際的な標準法 (OECD テストガイドライン) として採択された動物を用いない試験法はまだ確立されておられません。日欧米ではそれぞれ異なる作用機序に着目して標準化を目指した試験法を開発しており、日本で開発された h-CLAT (human Cell Line Activation Test) 法は 2012 年 11 月には ECVAM (the European Centre for the Validation of Alternative Methods) でのプレバリデーションが終了し、今後ピアレビューが予定されています。この試験法は早ければ 2015 年には国際的な標準法として認められ、動物を用いない簡便かつ安価な試験法として、各国当局への届出や企業での自主管理に利用できる環境が整うと見込まれます。

当協会リスク評価技術WGでは、JaCVAM (Japanese Center for the Validation of Alternative Methods) と日本動物実験代替法学会との共催の下、皮膚感作性代替法試験に関する日欧の最新情報の提供、h-CLAT 法の国内化学企業等での早期活用に向けた普及の推進、及び、日本で開発された代替法の着実な国際標準化への支援を目的として、皮膚感作性試験ワークショップ～日本で開発された h-CLAT 法ワークショップ～を開催することとしました。

皮膚感作性試験に関する国内外の動向について有用な情報を入手していただける場としてお役に立つことと存じますし、作業安全の観点でもこの試験は益々重要となってまいります。また、今回、この分野の第一人者である先生方と出席者の皆様との交流を深めていただくために、終了後に懇親会を企画いたしました。ぜひご出席をご検討ください。

敬具

【開催概要】

日時： 2013年7月12日（金）

13時30分～17時15分、終了後に懇親会あり（受付開始 13時）

場所： 日本化学工業協会 2階会議室 （添付の地図をご参照下さい）

内容： 下記プログラムをご覧ください

対象： 一般社団法人 日本化学工業協会の企業会員・団体会員、共催団体の会員

※日化協団体会員の加盟企業（日化協企業会員を除く）で参加をご希望の方は、申込み締切日以降に参加の可否を調整させていただきます。

※企業会員リストは <http://www.nikkakyo.org/member-page> で確認ください。

参加費： ワークショップと懇親会に参加 : 3,000円（資料代、懇親会代）

ワークショップのみ参加（懇親会不参加） : 1,000円（資料代）

※当日会場受け付けにて現金でお支払いください（領収書を用意いたします）。

定員： 80名

※希望者多数の場合は、申込み締切日以降に参加の可否を調整させていただきます。また、1社からのご参加人数の調整をお願いさせていただく場合もありますのでご了承ください。

※出席をお断りする方には、7月3日（水）までにご連絡させていただきます。

※当日は、参加申し込みをされたメールを印刷して受付にお渡しください。

申込み方法： 表題を「皮膚感作性試験ワークショップ参加申込み」として、ご所属（会社名、部署）、お名前（漢字、フリガナ）、ご連絡先（電話番号、E-mail アドレス）、参加費（3,000円または1,000円）、共催団体の会員の場合（共催団体名）をご記入の上、ご参加1名につき1通を下記申込み先までE-mailでお申込み下さい。

申込み締切： 2013年6月28日（金）

申込み先： 日本化学工業協会 皮膚感作性試験ワークショップ事務局

E-mail: seminar-info@jcia-net.or.jp

担当/問い合わせ先： 金子 和弘 E-mail: kkaneko@jcia-net.or.jp

Tel: 03-3297-2567 Fax: 03-3297-2612

主催： 一般社団法人 日本化学工業協会

共催： JaCVAM、日本動物実験代替法学会

【ワークショップ内容】

13:00	開場・受付開始
13:30-13:40	開会挨拶 日本化学工業協会 リスク評価技術 WG 主査 竹本 彰広 様
13:40-14:10	h-CLAT の概要と試験方法について 株式会社資生堂 足利 太可雄 博士
14:10-15:40	Current status on development of alternatives for skin sensitization including ECVAM validation study (逐次通訳付き) The chair of ECVAM SCIENTIFIC ADVISORY COMMITTEE David Basketter 博士
15:40-15:55	休憩
15:55-16:25	h-CLAT の適用限界と h-CLAT と他の in vitro 試験法の組み合わせ評価法について 花王株式会社 宮澤 正明 博士
16:25-16:55	日本での皮膚感作性代替法開発状況について 国立医薬品食品衛生研究所 小島 肇 博士
16:55-17:15	総合討論、質疑応答
17:15	閉会
17:30-19:00	懇親会 (同会場)

【日本化学工業協会 2階会議室】

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1 (住友不動産六甲ビル2階)

茅場町駅 (日比谷線/東西線) より徒歩3分

詳細は、ホームページをご覧ください。 <http://www.nikkakyo.org/about/address>

